

つばき

— 第 5 号 —



松江商工会議所婦人会

松江市の花・椿

古くから松江の人々は椿を愛してきた。城山の裏道に今なお椿谷の名が残り寒中にもその清楚でカレンな花たちは道ゆく人々の心を洗ってくれる。

～新年所感～



年頭にあたって

松江商工会議所
副会頭 山口 恒 雄

新年明けましておめでとうございます。

新春を迎え婦人会々報「つばき」の紙面で会員の皆様にごあいさつを申し上げる機会を頂きましたことに対し、まずは感謝の意を表します。

さて、婦人会会員の皆様におかれましては、日頃より地域の女性経済団体として、その使命を果たすべく会活動もますます活発化し、地域と密着した事業活動も見うけられ大変喜ばしい限りでございます。

更には平成9年に誘致されている第29回全国商工会議所婦人会連合会総会（全国大会）松江大会を目前に控え、その

準備も着々と進みつつあることと思いますが、地域をあげて歓迎すべき大事業でもありますので、松江商工会議所といたしましても、全力をあげてご支援申し上げたいと考えております。

どうか会長を中心に心を一つにし、女性のパワーを存分に発揮され、本大会が盛大に開催されますことを祈念いたしますとともに、今後ともますます婦人会の諸事業が活発に展開されますことをご期待申し上げまして年頭のごあいさついたします。

成功させよう！！ 全国大会（松江大会）来年に迫る

明年に迫った全国大会、松江大会

全国大会準備特別委員長
鐘 築 久 恵

毎年日本の各都市を巡る全国商工会議所婦人会連合会総会のすさまじいばかりの盛況を見るにつけ、「早く島根でも開催を」と執念をもち、毎年執行部への申入れと協議を続けてきただけに「平成9年度は松江に決定」の瞬間は思わず安堵と、満足感で、感激したことは、今も忘れません。

月日の経つのは早いもの、あっと云う間に5年が過ぎ、余すところ20ヶ月あまりとなり、今年の総会で準備特別委員会から大会実行委員会に衣替が必要となります。

歴代の全国大会の実績もさることながら、島根独特の6市のアイデアを結集し、いやがうえにも、くに引きの真価を発揮し、「島根のすばらしさ、松江は良いところだ」の印象づけを大きな贈りものとしたいものです。

会員の皆様の温かいご協力をお願い致します。



全国大会に参加して

交流委員会

影山 美世子

11月23日、松江からバスにて今回の全国大会会場「大阪城ホール」に到着致しました。会場のスケールの大きさ、参加人数の多さに圧倒されながらも、平成9年の全国大会開催が真近にせまっている事でもあり、当婦人会の方々も自らの立場をおき換えて、半分主催者側の観点で参加するという、緊張感のある一日となりました。橋田寿賀子さんの講演も、思わずひき込まれてしまう内容の濃い、とても勉強になるものでした。そして入会してまもない私にとって、この間、素敵な方々と親しく交流させて頂いた事は、一番の喜びとなりました。



全国大会(松江大会)キャッチフレーズ募集

本年11月6日、第28回全国商工会議所婦人会連合会総会(別府大会)が“出会い 語らい 夢も湯も湧く 豊の国”をキャッチフレーズに別府市で開催されます。

いよいよ松江大会も来年にせまり、会員一丸となって諸準備に取り組まなければなりません。

そこで、別府大会において松江大会をアピールするためのキャッチフレーズを会員の皆様から募ることといたしました。

松江にふさわしい、親しみのあるキャッチフレーズのご応募を心からお待ちいたしております。

なお、応募作品の内より採用させて頂きました作品に対し、別途粗品を差し上げますのでふるってご応募下さい。

お問い合わせ・作品送付先

松江商工会議所婦人会事務局(担当 松尾宛)
松江市母衣町55-4 松江商工会議所内
・応募〆切 平成8年5月末日

応募用紙

第29回全国商工会議所婦人会連合会総会(松江大会)

キャッチフレーズ

応募者氏名 _____ 年令 _____ 才 _____

住 所 _____ 電話番号 (_____) _____

活動を振り返って

水辺の市バザーの大事業をやり終えて

事業委員会 大島 国子

松江商工会議所婦人会にとって、水辺の市バザーは必要不可欠の事業の様に思います。

しかし、収益のみを追求するのではなく、その奥にある会員相互の親睦、交流を常に意識して、お互いに協力しあって、自分の出来る範囲内でお手伝いすることの様に思います。

考えてみますに、真夏のましてや一家の主婦にとって、水郷祭は各家庭での行事もあり、出席することすら大変な事と思います。それにもかかわらず、私共事業委員会が計画しました行事にご参加頂いた皆様には紙面をもってお礼申し上げます。

平成9年には、松江での全国大会も控えております。一人一人が、会員としての意識をもって松江商工会議所婦人会の発展に努めていきたいものと思います。ありがとうございました。



しいていえば、他の会議所との交流という事業を掲げ、委員会の皆さんで、頭をしばり考えた末、全国大会に一人でも多く参加し全国から集まった婦人会の方々と、交流を深め、9年度松江大会には“ぜひ、松江におこし下さい”と、名刺を持って、PRに廻ることだった。委員会としては、過去にない参加者で大阪大会に出席出来、名刺の効果も大なるものがあつたのではないかと自負している。

婦人会としては、いろんなイベントに、或いは、他の諸団体への協力にと、巾を広げればいくらかでもすることは限りなくあるが、今私達の置かれている立場、或いは社会を、働く女性として、よく目を見開き、遅れを取らないよう勉強していかなければいけない。

男女雇用機会均等法なるものが施かれて何年にもなるが、口先だけでなく、実行が共なうよう努力すべきである。男女が、同じスタートラインに立つには、まだまだ足りないものが、たくさんあるのではないかと思います。

婦人会がその勉強の場になれば、と願い、本年度の反省とします。

ダンスパーティーで感じたこと

総務委員会 岡田 暢子

戦後の娯楽のなかった時代に、ダンスをやっていた時期もありましたが、絶えて久しく、そのような場所へ出る機会もありませんでした。恒例のダンスパーティーの券を手にした時、行くべきか、やめるべきか迷いましたが、折角の機会でもありどういった雰囲気なのか一度行って見るのも勉強になるかも知れないと、好奇心も少々あったので、思い切って出掛けてみることにしました。踊れない人達の中

総務委員会の一年

総務委員会 永江 文枝

阪神大震災とオームに明け暮れた一年もアツという間に過ぎ、平成8年度を迎えようとしている。婦人会にあっては、震災の募金にはじまり、9年度の全国大会という言葉を、いく度となく口にしながら過ぎてしまった。

総務委員長任期も残すところ、わずかになり、今回この原稿を依頼され、いろいろ振り返ってみるに、これといって、胸を張って云える事業がない。



にも知った方が数人あり、ほっとしながら、薄暗いホールの中を見渡すと、あの人、この人と、思いがけない顔があって、それこそ老いも、若きも皆んなうっとり心地よさそうに踊っておられるではありませんか。はじめてみるきれいなビーズのベルト、金や銀の美しい靴、それなりに服装も決められており、頭の中は様々な思いがかけ巡りただ感心して眺めておりました。私は歳月と共にすっかり遠くに忘れ去ってしまっていた、華やかな雰囲気の中に、目を丸くして、私の今まで知らなかったところをちょっとのぞいて見たような、そしてこんな世界もあったのかと、改めて大発見した次第です。しかし、壁の花でいるより、軽快なリズムによってひと時を、すべて忘れて踊ることが出来るなら、最高に素晴らしいことではないでしょうか。

銭太鼓の響きから

事業委員会 野口勝代

会員相互の親睦をはかり結束して、全国大会に一つの心で成功させようという思いで始まった地元の郷土芸能であります銭太鼓の練習も、重ねているうちに、“シャン” “シャン”と歯切れの良い響きが心地良く、先生から同じ事を何度となく注意されて、やっと一通りマスター出来た様です。



昨年は商工会議所百周年記念事業の折、余興の一部で、赤いハッピー姿、黄金色の振鉢巻とスタイルは芸能プロ並で、勢い余り、ポンポンと手からすべり落ちたりして、皆様から笑い拍手の中で、冷や汗を流し乍らの発表でしたが、参加者は成果を発揮出来たと、自負したしだいです。

いよいよ来年となった全国大会を前にして、今年“大分”でのPRで賑やかに郷土芸能を披露しようではありませんか。

新年会で平成8年の幕あけ

広報委員会 山崎和子

恒例の新年会が今年もホテル一畑で開かれました。久々に会う方々のお顔も又嬉しく、お互いの近況やら話題も豊富でご馳走をいただきながら話はずみしました。

会頭副会頭様をはじめ青年部幹部・男性職員の方々のご列席も頂き賑やかで婦人会幹部による芸者姿の踊りとサービス、会員による銭太鼓、歌など一段と会を盛り上げ、全国大会もせまり意気上がる新年会となりました。



阪神大震災で幕をあげ種々に厳しい年であった去年も、若田さん宇宙へ、“地球は青かった”そして生還と明るいニュースもあり、又国民の好きな都市(20万人以下)で松江市が選ばれ、松江市民としても大変嬉しい事でした。

この勢いと会員の結束した熱意で全国大会も大成功をおさめたいものです。

平成3年度		平成4年度	
6・11	通常総会	4・1	新年会
6・11	創立30周年記念式典並びに祝賀パーティー(サンラボーむらくも)	1・28	商店活性化セミナーに共催
7・7	松江市に対し「3つの提言」を提出	1・23	青年部納涼例会に出席
7・22	青年部納涼例会に出席	7・23	中国地方商工会議所婦人会連絡会議並びにエクスカッションに出席(出雲)
8・21	敦賀原子力発電所見学会	9・29	第24回全国商工会議所婦人会連合会総会(松山大会)並びにエクスカッション参加
9・5	福山商工会議所婦人会との交流会	10・25	松江食品まつり協賛「バザー」「うどん」「焼とり」出店
9・19	観音寺	11・6	企業視察見学会(彩雲堂、海産物のきむらや)
10・10	環境問題についての勉強会	11・26	「ゴミ」を語る松江市民のつどいに参加
10・10	松江食品まつり協賛「バザー」出店	11・20	文化講演会に共催
10・27	観光問題についての勉強会	12・14	私の歩んだ道をおして、講演会
11・8	県下商工会議所婦人会正副会長会議	12・15	交通安全運動キャンペーンに協力
11・11	議	12・20	「自転車マナーアップ作戦パートII」
12・6	歳末交通安全運動キャンペーンに協力	1・26	「自転車マナーアップ作戦パートII」
12・6	商店活性化セミナーに共催	2・26	商店活性化セミナーに共催
1・28	青年部納涼例会に出席	3・4	松江市議会傍聴
1・23	中国地方商工会議所婦人会連絡会議並びにエクスカッションに出席(出雲)	3・6	出雲リサイクルキャンペーンに協力(出雲ドーム)
4・1	新年会	5・1	新年会
1・28	商店活性化セミナーに共催	5・26	商店活性化セミナーに共催
1・23	青年部納涼例会に出席	5・26	商店活性化セミナーに共催
7・23	中国地方商工会議所婦人会連絡会議並びにエクスカッションに出席(出雲)		
9・29	第24回全国商工会議所婦人会連合会総会(松山大会)並びにエクスカッション参加		
10・25	松江食品まつり協賛「バザー」「うどん」「焼とり」出店		
11・6	企業視察見学会(彩雲堂、海産物のきむらや)		
11・26	「ゴミ」を語る松江市民のつどいに参加		
11・20	文化講演会に共催		
12・14	私の歩んだ道をおして、講演会		
12・15	交通安全運動キャンペーンに協力		
12・20	「自転車マナーアップ作戦パートII」		
1・26	「自転車マナーアップ作戦パートII」		
2・26	商店活性化セミナーに共催		
3・4	松江市議会傍聴		
3・6	出雲リサイクルキャンペーンに協力(出雲ドーム)		

PUSH STORE

(平成3年度以降)

小学生を対象とした “環境・ゴミ問題” 作文・絵画コンクール

全国商工会議所婦人会連合会（全婦連）が全国の小学生を対象に実施いたしました“環境・ゴミ問題”作文、絵画コンクールにつきましては、全国より2万点におよぶ予想をはるかに超えた応募作品が寄せられ、数回に亘る予備審査を経て、10月19日の本審査会で受賞作品が決定され、11月23日第27回全国大会（大阪大会）で入賞作品が表彰されました。

本大会で引続き平成8年度においても同コンクールが実施されることとなりました。

なお、松江市内の小学生からも11点の作文の応募がありましたが、残念ながら入賞には至りませんでしたことを報告します。

“アスパ”をつかって有機肥料に！！

広報委員会 渡 邊 美喜子

「私達が住む街を美しく、活きた水を満々とたたえる宍道湖を何時までも」の願いを込めて、アスパ作りを始めて3年目に入ります。

去年は商工会議所婦人会も、テーマを、環境ゴミ問題として、全国の小学生より作文と絵画を募集し、子供乍ら、すばらしい感性に目を見張るものがありました。

今や地球レベルでの環境汚染の問題は、きわめて深刻化して来ていますが、騒ぐだけでは、どうにも止める事の出来ないのが現状です。

地球を汚している第1の問題が意外に私達の身近な台所の排水にあるとのデータから「ゴミを出さない事から始めよう」がこのアスパ作りの原点です。

アスパとは、もみ殻、米ぬか、糖蜜、有機微生物（E.M菌）を混ぜ合せ、発酵乾燥させたものです。

生ゴミに振りかけ発酵させるため腐敗せず、悪臭や、ハエなどの発生が防げるうえ、10日程で、有機肥料にかわるものです。が、それには、土の中に入れ空気を遮断する必要があります。この土の中に入れる事が、市内では、なかなか困難

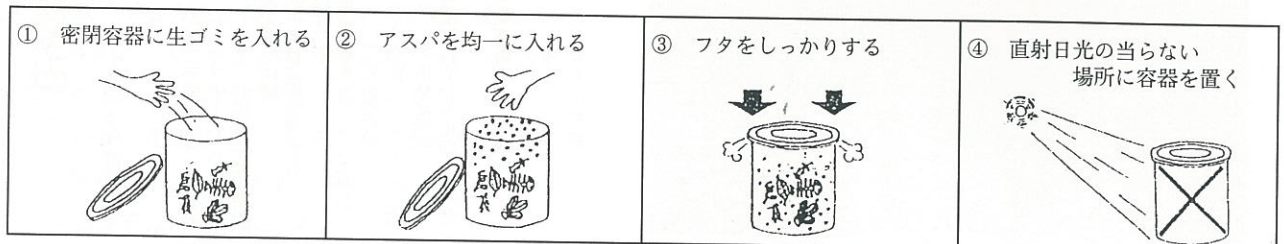
である事を知ったのは、作りはじめて、しばらく経ってからでした。ポリの密閉容器も私のささやかなボランティアとしてお配り致しましたが、続けて下さった方は、ごく1部にとどまりました。アスパの生ゴミを埋める土が、なかったのだと思います。続けていらっしゃる方からは、花、野菜等見事に出来、まわりから「どうして、こんなに立派に出来るのですか」と、聞かれる等、嬉しい便りも聞かせていただいています。

小さな事でも大きな効果をあげる為には、続けて行く事だと思います。これをする事で、今、我が家は、燃えるゴミ、生ゴミ、燃えないゴミ、きちんと仕分けして、燃えるゴミは、焼却し、灰を又、小さな畑に還し、元気で美味しい野菜を母なる大地から、プレゼントしていただいています。ゴミの仕分もゴミ処理に大きな意味のある事です。

土に還す事が出来ない所でも、この「アスパ生ゴミ処理」をすれば、夏場の悪臭からは開放されます。

大切なものを、失う前に、少しづつ出来る事から始め続けて行きたいものです。

◆作り方



会員事業所紹介



一文字家 **一文字家弁当センター**
 〒690 島根県松江市西郷島2丁目65
 ☎(0852)22-3755(代)・FAX(0852)22-4245
 (合資会社一文字家)

合資会社一文字家 景山比佐江

(資)一文字家は創業明治35年以来、「真実一路」の社是のもと、旅館・弁当販売など飲食店経営に邁進してまいりました。一文字家伝統の「味」を四季折々、地場産品を大切に季節の料理に活かすよう心がけております。

しかしながら、一方で宍道湖より頂く「湖の幸」は環境の悪化と乱獲により、ここ数年来、よその土地の稚魚などを放流し、なんとか宍道湖産の〇〇として「宍道湖七珍」の面目を保っているのが現状です。このような状態がいつまで続くのか疑問を感じます。地域に住む者として、何に感謝し何を大切にしなければいけないのかを考えたいと思います。

観光都市として伸び悩んでいた松江市にとって、「くにびきメッセ」の影響は大であります。松江市ほど、コンgres&ツーリズムの好条件をもったコンベンション・シティーは他に類を見ません。H9年開催の「商工会議所婦人会全国大会」は、正に当地向けの大会と言えるでしょう。工作上、第一線で全国の会員をお迎えする者として、万全を期したいと思います。

昨年5月、湖畔のウェディングチャペルがオープンいたしました。最近のブライダル傾向は、ファッション性とリーズナブルな価格が求められています。

また、指向も多種多様のオリジナルな形が増えてまいりました。ウェディングチャペルはこんなニーズに対応するために生まれたのです。

私たちは、このチャペルの完成によりブライダルのトータル・プランナーとして新しいホテル一畑をご提案してまいります。さらに、このチャペルはカルチャーサロンとしてミニコンサートや展示会等にご利用いただけます。

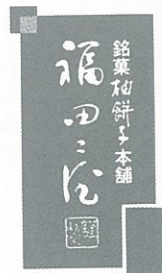
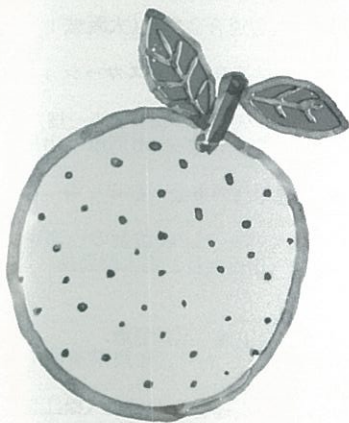
どうぞ皆様のコミュニティプラザとして
 「もっといい顔・いい出会い」
 のホテル一畑を宜しくお願い申し上げます。



もっといい顔、いい出会い。
 松江温泉・宍道湖畔

ホテル一畑
 ICHIHABI

TEL. (0852) 22-0188(代)
 FAX. (0852) 22-0230



ふるさとの味
 出雲 **柚餅子**

(株)福田屋 福田晴美

出雲では昔から旧暦十月を神在月といい、全国の神々がお集まりになって、縁談その他をご相談になると伝えられています。丁度その頃農家のほとりに、柚子の実が青い葉蔭に見え隠れして、昔ながらの懐かしい風情を偲ばせています。

柚子は各種の栄養分が豊かで健康と美容にも良いといわれています。弊店はこれを材料として創製されました『柚餅子』の技法を老舗盛天堂より継承しました。

柚子の香りとやわらかな求肥の風味は必ずや皆様のご満足を得ることと確信いたします。

ご贈答お土産に又お茶受けに『出雲柚餅子』を幾久しくご愛顧賜りますよう、偏にお願い申し上げます。

鏡湖山円成寺(臨濟宗妙心寺)をたずねて

円成寺は、松江開府の祖、堀尾家の菩提寺で樹間からは鏡のような宍道湖が望まれ、この寺はその山号、鏡湖山にふさわしい景勝の地にあります。

掃ききよめられた庭を通り、庫裡の広い玄関にあるハンギをたたく作衣の若いお坊さんに案内され奥の間を通ると、部屋に面したそのお庭は、ゆったりとして自然につつまれるようで、その清らかさにしばらくはみとれるばかりでした。

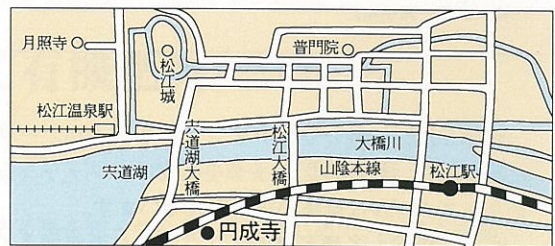
ほどなくおだやかな表情のご住職がお出ましになりゆったりとした語り口で堀尾公三代にわたる思いを話して下さった。

堀尾吉晴(初代)は豊臣秀吉、徳川家康に仕えた名将で



慶長5年(1600)出雲隠岐23万5千石の太守となり富田城に移ったが、その城地としての不適當を感じ、松江に移城を決意、五年の歳月をかけ多大の人力、経費と苦心を重ね、今の松江城を築いた。当時松江は人家三百棟ぐらいと云われており、それを一大城下町に発達させたのは、実に堀尾家三代の苦心によるものであり、現在の松江市の基礎をしっかりと樹立された堀尾公の業績にあらためて思いをはせました。

堀尾公三代をたたえ毎年11月6日当山で盛大に堀尾祭法要が行なわれています。秀吉公直筆の掛軸等展示されます。



■交通のご案内

- 栄町(さかえまち)
- JR松江駅から「忌部方面行」
バスで13分、浜乃木下車徒歩5分
TEL21-2494
- 取材 1995年10月4日 広報委員会(荒木)取材

新入会員紹介

新しく入会されました。

- 大野 敏子 (有)大野庫市石材店
灘町12-1(事業委員会)
- 三谷 幸子 (株)サン・セロ
矢田町250-2(総務委員会)
- 小汀 幸子 (有)仏壇の原田松江店
寺町99(交流委員会)
- 大内 順子 (有)コスモブレイン
上乃木7丁目9-16(交流委員会)

《事務局だより》

平成7年

- 8月6日・7日 松江水郷祭開催場所の清掃奉仕活動
- 8月16日 まつえ女性ネットワーク理事会出席(山尾会長出席)
- 9月8日 観月会(満願寺)
- 9月13日 島根県商工会議所婦人会連合会役員会(平田:会長外出席)
- 9月14日 島根県女性総合センターの整備に向けた意見をきく会出席(山尾会長出席)
- 9月19日 まつえ女性ネットワーク加盟団体交流会出席(山尾会長外出席)
- 9月28日 中国地方商工会議所婦人会連絡会議(福山:山尾会長外出席)
- 10月26日 松江法人会全国大会に協力(くにびきメッセ:抹茶接待)
- 11月4日 第1回いきいき女性セミナー(島根県主催くにびき

メッセ:山尾会長外出席)

- 11月11日~13日 全国かまぼこ組合全国大会でお茶席を担当(くにびきメッセ)
 - 11月14日 落合恵子講演会(松江法人会共催:県民会館)
 - 11月15日 まつえ女性ネットワーク宝塚市女性団体協議会と交流会(宝塚市:山尾会長出席)
 - 11月18日 在松留学生との交流会(むらくも:会長外出席)
 - 11月22日 全国商工会議所婦人会連合会理事会並びに会長会議(大阪:山尾会長外出席)
 - 11月23日 全国商工会議所婦人会連合会総会(大阪城ホール:山尾会長外28名出席)
 - 11月24日 全国商工会議所婦人会連合会エクスカージョン(高野山:山尾会長外28名出席)
 - 12月5日 歳末チャリティダンスパーティ(ホテル一畑)
 - 12月14日 まつえ女性ネットワーク理事会(市別館:山尾会長出席)
 - 12月20日 島根県女性行政推進本部幹事会(むらくも:山尾会長出席)
 - 12月21日 チャリティードダンスパーティ収益金の一部を豊松会(津田の里)へ寄贈(山尾会長、荒木副会長)
- 平成8年
- 1月24日 新年会(ホテル一畑)
 - 2月9日 中海問題勉強会(親会主催:県民会館)
 - 2月10日 第5回いきいき女性セミナー(島根県主催くにびきメッセ:山尾会長外出席)
 - 2月15日 島根県商工会議所婦人会連合会役員会(松江皆美館:会長外出席)
 - 2月17日 まつえ女性ネットワーク加盟団体交流会(県民会館:山尾会長外出席)
 - 2月26日 まつえ女性ネットワーク理事会(市別館:山尾会長)
- 【3月予定】
- 3月8日 3月役員例会
 - 3月10日 まつえ女性フォーラム(プラバホール)
 - 3月14日 全婦連中国理事懇談会(広島CCI)